



げやきっ子

令和5年9月13日
六栄小学校だより
第9号

校長 下田 真壽

令和5年度スローガン 「子どもたちに寄り添う『チーム六栄』～子どもを真ん中に～」

職場体験の中学生から学ぶ

8月29日（火）から3日間、腹栄中学校の2年生4名が職場体験として六栄小学校に来てくれました。

3名は本校出身、私が卒業証書を渡した子どもたちです。きらきらした笑顔は、当時と変わりませんがキリッとした中学生の表情になっていました

事前に自己紹介カードを貰ったのですが、一人の生徒が職場体験で学びたいこととして次のように書いていました。

「人を指導していく上での、先生の考え方や関わり方などの人間性が気になる」

私はドキッとしました。何度もくり返して読みました。この生徒とは小学校時代も話す機会が多かったのですが、こんなことを考えるようになったのかと改めて成長を感じました。

この自己紹介カードは職員室の連絡ボード（全職員、このボードを見るのが毎朝最初の仕事です）に掲示してあったのですが、夕会（隔週水曜。ここで連絡事項などの確認を行い、最後に私が話をします）でこの一文を紹介しました。

「人を指導していく上での、先生の考え方や関わり方などの人間性が気になる」

何とも考えさせられる文章です。『くまもとの教職員像』の『教職員としての基本的資質』に示してある「教育的愛情」「人権感覚」「使命感」「向上心」といった言葉を職員全員が思い出したのではないかと思います。

最終日には、給食時に校内放送で全校児童に、放課後は職員室であいさつをしてもらいました。

「自分自身の未熟さに気づきました」。ここでも、さすが中学生と思える内容の話でした。



学校生活エピソード

【エピソード1】

10月18日（水）の町陸上記録会に向けて、5・6年生の放課後練習（全6回）を始めました。全職員が分担して種目別に指導を行っています。

今年は会場（町総合グラウンド）への送迎を保護者の方へお願いすることになり、申し訳なく思っております。お世話になります。



【エピソード2】

全国学力学習状況調査の結果を分析し、思考力や表現力に課題があることが分かりました。各学級、授業でそれらの力を育成するとともに、朝活動の時間に全学級で「おはなしタイム」を設定することにしました。

ルールの一つは「うなずいて、笑顔で最後まで聞く。否定しない」ということです。ソーシャルスキルを高めることもねらっています。



毎月17日は「ながす交通安全の日」

「ヘルメット着用」「飛び出し注意」 声かけよろしくをお願いします。